

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

部局名	農林水産部	部局長名	切通 幸生
-----	-------	------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	25億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		50人	10人	60人

①部局の使命 (組織の存在価値)	<p>農林水産部の使命は、地域力を発揮し産業活力を創出するまちづくりを展開することである。</p> <p>(1) 担い手の確保と重点7品目を中心とした産地づくりを推進する。</p> <p>(2) 耕作放棄地の有効活用を行う。</p> <p>(3) 畜産業の振興を強力的に推進する。</p> <p>(4) 農業生産基盤の整備を行う。</p> <p>(5) 農村地域の特性を活かした住みよい生活環境を整備する。</p> <p>(6) 自然環境に配慮した林道を整備し森林施業を推進する。</p> <p>(7) つくり育てる漁業を推進する。</p> <p>(8) 水産業担い手を育成確保する。</p> <p>(9) 漁港及び漁場の整備を充実する。</p> <p>(10) 農林水産物及び加工特産品のブランド化を推進する。</p>	②組織目標像	<p>【施策の目標像】</p> <p>(1) 農林漁家の所得向上と経営安定化が図られており、後継者が育っている。</p> <p>(2) 農林業基盤整備と農林業用施設の維持管理が充実されている。</p> <p>【組織の目標像】</p> <p>(1) 農家への技術指導体制の強化ができている。</p> <p>(2) 農林漁家の目線に立った支援体制ができている。</p> <p>(3) 要望に即応できる職員の体制ができている。</p>
---------------------	--	--------	--

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
担い手の育成 【農政課】	(1)認定農業者8名の新規認定 講習会2回 戸別巡回指導84件(3・5年目) 家族経営協定締結3件	①担い手育成総合支援事業の推進 ②経営能力向上講習会の実施 ③経営改善支援戸別巡回指導の実施 ④家族経営協定締結		

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

	(2)新規就農者 10名の育成 (うち農業公社研修生 5名)	① 農業公社研修事業による支援 ② 新規就農支援金補助事業の実施 ③ 産地農業後継者支援事業の実施			
	(3)集落営農組織を 1 団体設立 農用地利用改善団体を 2 団体設立	①かたろう集落営農組織育成事業の実施 (市単事業)			
耕作放棄地再生の推進 【農政課】	(1)耕作放棄地の解消及び有効活用 12 ha	①国の耕作放棄地再生事業とゴールド集落耕作放棄地解消事業 (市単事業) の実施			
	(2)解消試験栽培面積 0.4 ha	①耕作放棄地解消試験栽培交付金事業の実施			
	(3)中山間地域等直接支払交付金事業の実施活動 51 集落協定 848 ha	①中山間地域等直接支払交付金事業の実施			
新規, 重点品目の振興 【農政課】	(1)地域特性のある新品目の栽培試験 1 品目	①地域特性のある新品目栽培試験の実施(ドラゴンフルーツの栽培)			
	(2)重点品目の産地拡大 きんかん 0.4 ha・ごぼう 0.5 ha	①国県市補助事業による産地拡大を図る。			
	(3)地域振興作物の出荷促進 3 品目	①農産物産地消促進事業実施によるソラマメ, タマネギ, ジャガイモの出荷			
農産物の販売促進 【農政課】	(1) 1 回	①らっきょう消費地会議			
	(2) 5 回	①茶販売促進活動			
	(3) 4 回	①祁答院観光農園祭り			
	(4) 5 回	①さつま雪もち販売促進活動			

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

	(5) 1回	①きんかん消費地会議				
	(6) 1回	①ごぼう消費地会議				
	(7) 1回	①きんかん試食宣伝会				
	(8) 1回	①ゴーヤー消費地会議				
地産地消及び食農教育の推進 【農政課】	(1)産業祭での「地産地消・食農教育コーナー」設置 1回	①産業祭等イベントでの推進				
	(2)先進地調査・関係者会議6回	①地産地消・食育計画の見直し				
特産品開発研究事業 【農政課】	(1)特産品コンクール入賞品6品 市長賞(第5回コンクール)1品	①特産品コンクールの実施 ②商談会への参加(福岡)				
	(2)本市特産農産物(重点7品目)の研究・開発	①市生活研究グループでの開発 ②研究業務委託				
肉用牛繁殖 【畜産課】	(1)肉用牛繁殖牛の更新及び飼養頭数の増頭 優良雌牛の確保:123頭 (2)若い種雄牛の試験種付けの実施 頭数80頭	①優良家畜保留導入助成事業の活用による優良雌牛の確保 ②優秀種雄牛造成推進事業				
家畜伝染病の発生防止と環境保全の徹底 【畜産課】	(1)家畜伝染病発生ゼロ	①家畜防疫対策事業の徹底 ②畜産環境保全の徹底				
酪農家の経営安定 【畜産課】	(1)乳用繁殖雌牛の更新及び経営の安定:36頭	①乳用雌牛保留導入支援事業補助金				
肉用牛肥育農家の経営安定 【畜産課】	(1)肥育素牛導入支援 黒毛和種420頭 交雑種140頭 (2)肥育素牛導入資金貸付基金貸付頭数46頭	①肥育素牛導入支援事業 ②肥育素牛導入資金貸付基金活用の推進				
森林整備の推進 【林務水産課】	(1)間伐目標面積 約580ha 森林づくり推進員活動 目標37人 延べ666日	①地域ぐるみの間伐等による森林整備を推進				

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

	(2)基盤整備目標 作業路開設 1,500m 集材路開設 1,500m	①森林づくりのための基盤である作業路, 集材路の開設				
林道等の整備促進 【林務水産課】	(1)市施工の林道整備 開設1路線	①地域森林計画に基づく林道整備				
	(2)県施工の林道整備 開設1路線	①地域森林計画に基づく林道整備				
	(3)県費単独補助治山事業1箇所	①治山事業の実施				
特用林産の振興 【林務水産課】	(1)早堀りたけのこの産地拡大 竹林改良 3.0ha 竹粉碎機 1基	①竹林の整備、施肥 ②竹粉碎機購入支援				
	(2)基盤整備目標 竹林管理路 670m	①産地づくりのための生産基盤整備				
水産資源の再生 【林務水産課】	H21年完了の資源調査に基づき藻場造成と種苗放流に取り組む ① 有用種を用いた藻場の造成 ② 引き続き種苗の放流	①ワカメ・ヒジキを用いた藻場の造成に取り組む。 また, アマモを用いてアオリイカ等の産卵場所を作る。 ②アワビ, トコブシ, マダイ, ヒラメの放流				
魚食普及の促進 【林務水産課】	(1)【お魚まつり目標】 開催回数 年1回(10月) 来場者数 10,000人	①川内市漁協, 甌島漁協及び川内市内水面漁協で構成されるお魚まつり実行委員会への人的・資金的支援				
	(2)【とれたて市目標】 開催回数 年11回(毎月) 来場者数 年8,000人	① 川内市漁協及び甌島漁協で構成されるとれたて市への人的支援・資金的支援				
県単土地改良事業の推進 【耕地課】	(1)農業農村活性化推進施設整備事業・(樋脇地域)永田地区水路改修工事	①(樋脇地域)永田地区水路改修工事発注準備発注準備				

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

県営農業農村整備事業の推進 【耕地課】	(1)湛水防除事業（隈之城地区）他3地区 (2)農村災害対策整備事業池平ため池（楠元地区）他の調査計画事業	①湛水防除事業（隈之城地区）他3地区での事業実施 ②池平ため池（楠元地区）他の点検診断測量・事業計画策定業務の事業実施			
湛水防除施設の維持管理適正化事業の実施・湛水防除施設の更新計画策定の実施 【耕地課】	(1)網津排水機場ポンプ分解点検外 (2)排水機場更新計画策定事業の実施	①網津排水機場ポンプ分解点検外の発注準備（申請事務等） ②整備後20年以上経過の5施設について実施			
農地・水・環境保全向上活動支援事業の実施 【耕地課】	(1)活動地区30地区 目標面積 1,593 ha	①活動地区30地区・面積1,593 haで農地・水・環境保全事業を実施			
農地流動化の推進 【農業委員会事務局】	(1)流動化面積 105 ha	①農地改革プランに添って、農業委員・流動化推進員及び農業公社と連携した規模拡大農家への農地流動化の推進 ②農地流動化促進事業補助金を活用			
耕作放棄地の解消 【農業委員会事務局】	(1)農地パトロールの実施 492回(41人×12ヶ月×1回)	①農地パトロールによる解消と農地の適正管理指導			
⑦年度中間総括					
⑨年度末総括					